



架け橋

八雲町立熊石中学校 学校通信 第 6 号
令和 6 年 9 月 24 日発行

校 訓

自主 (知) 協調 (徳) 壮健 (体)

学校教育目標

自ら学びを広げる賢い生徒 (知)
自他を尊重し未来を拓く明るい生徒 (徳)
活力あふれる心身共にたくましい生徒 (体)

E-mail : kumaishi-jh@town.yakumo.hokkaido.jp
TEL : 01398(2)3396 Fax : 01398(2)2446

熊石中ホームページはこちらから → <https://www.town.yakumo.lg.jp/site/kumaishi-jh/>



「心揺さぶられる経験を」

校 長 田 手 淳

今から約 30 年前、私は道東の羅臼で教師をしておりました。全校生徒数はちょうど熊石中学校と同じくらいの規模の学校です。私が文化祭の演劇発表の担当者になりました。上演するためにふさわしい演劇の脚本を探したのですが、じっくりくる脚本を見つけられなかったため、稚拙ながらも自分で脚本を書くことにしました。

舞台はやせた土地のため、作物が採れないある村。ストーリーは、困窮する生活のため近隣の村々から金品を盗んでくる泥棒を生業とする住人。少年ヤスだけは、そんな生活に疑問を感じ、やせた土地でも育つそばを植え、自身はそば職人になりたいと考える。しだいに住人達もそんなヤスを応援するようになり、自暴自棄だった村の様子にも変化がみられるようになっていく……。題名は『ヤスの夢』という作品でした。

主人公ヤスを演じる生徒は、2年生。毎日遅刻を繰り返し、授業中も居眠りばかりして、成績は決して褒められたものではない生徒でした。この生徒に、はたして主人公の大役を果たせるのか。そもそもセリフを覚えることができるのか。そんな周囲の心配をよそに彼は見事に役を演じ切り聴衆から大きな拍手が贈られました。今まで体験したことのない、演じるという経験に大きく心を揺さぶられたのでしよう。文化祭後も今までのような怠惰な男には戻らず、ヤスの性格そのままの、何事にも真摯に努力する生徒になりました。中学生活後半は、一切遅刻もせず、学業や委員会活動にも熱心に取り組み、無事卒業し高校進学しました。演劇には、こんなにも人をかえる力があるのかと衝撃を受ける出来事でした。

また、演劇の上演中には、不思議な現象もありました。劇の中盤、ヤスの気持ちを聞くヤスの兄（スリ師）が、ヤスの気持ちに感化されて良心に目を醒ます重要なシーンがあります。急に雨が降り出すことで、心情の変化を表現しようと思ったのですが、適度な雨の効果音を見つけられず（インターネットが未発達時代です）仕方なく「雨が降ってきたぞ」というセリフだけで表現することにしていたのですが、そのセリフの直前に絶妙なタイミングで会場の体育館の屋根に、にわか雨の打ちつける音がしたのです。それも演劇の進行に合わせてくれたように 10 秒ほど。きっと雨が降り続けばトタン屋根にあたる雨音で、その後のセリフは聞こえなかったでしょう。文化祭が終わって外に出たときには、雨が降った名残も一切見られず、晴天の秋空がありました。確かに会場に雨音は聞こえました。そして、その音が舞台の雰囲気盛り上げたことは事実です。

しかし、本当に雨が降ったのかどうか証拠はありませんでした。生徒たちの演じることに対する真剣なまなざしに、演劇の神様がちょっとだけ粋な演出を加味してくれたのでしょうか。演劇の持つ不思議な力に触れたような気がいたしました。

学校の学習は教科書から学ぶことだけではありません。このような行事への取組、友人たちとの交流、様々な人との出会い。多くの経験から、生徒たちは成長していくのです。

今年ももうすぐ熊石中学校文化祭が開催されます。各発表団体は、夏休み明けより精力的に準備を重ね本番に備えております。今年もまた、笑いあり涙ありで、この生徒にはこんな一面もあったのかと感心することでしょう。生徒一人一人が輝く思い出に残るような発表をしてくれるはず。保護者・ご家族、地域の皆様の多数のお越しをお待ちしております。

第8回文化祭

10月5日(土)、第8回熊石中学校文化祭が開催されます。今年度のテーマ「Fragments of memories ～一度きりの思い出を～」のもと、全校生徒26名が日頃の学習と練習の成果を披露します。現在文化祭実行委員会を中心に、各クラス、各担当係で鋭意活動中です。当日はたくさんのご来場お待ちしております。



冷房機設置完了

夏休みから工事が進められていたエアコンの設置作業が完了し、教室で稼働しています。おかげで、9月の残暑厳しい時期も涼しい環境で学習に取り組むことができております。



小中合同避難訓練



9月3日(火)、渡島大島沖を震源とするマグニチュード9.0の大地震発生と、前日からの大雨による土砂災害警戒情報が発令された想定し、小中合同での避難訓練を実施しました。

まず、地震発生時の身を守る行動訓練後、グラウンドへ避難しました。その後土砂災害が起きることを想定し、小学生が本校のグラウンドへ2次避難の訓練、中学生は小学生の2次避難の受け入れ訓練を行いました。東日本大震災から13年が過ぎ、在籍する生徒の中には、生まれる前の出来事になっている生徒もおります。あの震災の記憶を風化させず、災害発生時、自ら正しく判断し行動できる習慣を身につけていきたいと考えています。

小中一貫教育協議会 第2回合同研修会 外国語学習の9年間を見通した「Can-Doリスト」作成

9月4日(水)2回目の小中一貫教育研究協議会合同研修会が行われ、小学校の授業が公開されました。熊石小中学校では、9年間の学びの中で「学びを広げる子ども(知)」「自他を尊重する子ども(徳)」「活力あふれる子ども(体)」の育成を目指し、日々の授業づくりや、児童生徒の集団作りについて、小中の先生方が手を携え研修をすすめています。

熊石小中学校の新しくなった外国語学習「Can-Doリスト」は下記のQRコードよりご覧ください。



ピア・サポート集会

9月6日(金)、生活保体委員会による前期ピア・サポート集会が行われました。「ピア・サポート」とは、仲間同士の支え合い活動のことです。



この日は、生活保体委員がお互いの緊張をほぐす活動を進め、その後石井養護教諭が、「私のハート」という、4人組になったのエクササイズを行いました。自分の今の心をクレヨンで塗って表現し、3人になぜその色にしたのか、どんな気持ちをあらわしたのかを説明します。聞く側は、それに質問をしながら、発表者の頑張っているところを指摘しポジティブな言葉がけをします。互いに自分の心について知ってもらったり、ほめてもらったりする活動を通して、生徒たちの共感的な雰囲気が出来上がってくる、楽しい集会となりました。

10月の行事予定

- 1日(火)開校記念日
- 2日(水)ALT 文化祭活動 会議日
- 3日(木)文化祭総練習
- 4日(金)5時間授業 文化祭活動 会場設営 部活動なし
- 5日(土)文化祭
- 7日(月)振替休日
- 8日(火)養教健康相談(～31日) 視力検査 常任委員会
- 9日(水)ALT 冬服完全着用 会議日
- 12日(土)バドミントン部3年生引退試合
- 14日(月)スポーツの日
- 15日(火)水曜日課(部活なし) 後期始業式 3年国際交流
- 16日(水)火曜日課 生徒会役員選挙 ALT 後期教育相談①
- 17日(木)マラソン大会3、4h
- 18日(金)漢字検定 マラソン大会予備日
- 21日(月)任命・認証式 常任委員会
- 22日(火)2年職場体験
- 23日(水)ALT
- 24日(木)2年総合探究学習 第2回CS会議
- 25日(金)後期教育相談② 3年思春期保健講話 移動図書
- 28日(月)後期教育相談③
- 30日(水)研修日 ALT
- 31日(木)生徒総会